

## ショットブラストによる床面ノンスリップ処理

### ショットブラストノンスリップ処理とは？

メディア（鉄球直径 1 ミリ程度）を高速で床面に照射することによりコンクリート床表面の研掃を行い、仕上がりはコンクリート表面がざらつき、ノンスリップ効果を持つ床となります。

施工前の下地状況・・・ガソリン・オイル等の染み込んだ床で滑る

撤去の仕様・・・・・・・・・・ショットブラストによるコンクリート研掃

m<sup>2</sup>数・・・・・・・・・・・・200 m<sup>2</sup>程度

撤去後の仕様・・・・・・・・・・コンクリートにノンスリップ効果を持たせそのまま使用



施工前の状況①



施工前の状況②



施工前の状況③



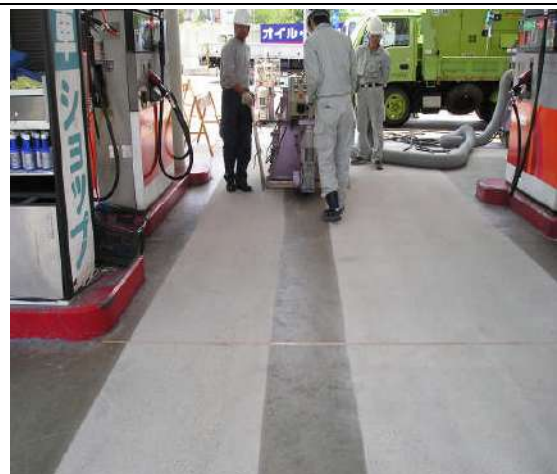
施工前の下地の様子  
ガソリンや油がコンクリートに染み込み  
表面がつるつるになっている



ショットブラスト用メディア  
1ミリ程度の鉄球をコンクリートに照射します。



作業の様子①  
予め、ガムテープ・マスキングテープ等で養生を行います。



作業の様子②  
コンクリート目地にも予めガムテープで養生を行い、目地が広がらないようにします。



作業の様子③  
メディア（鉄球）が飛散しないようにガードします。

メディア（鉄球 1 ミリ程度）は、本体に回収されリサイクルされます。また粉塵は専用集塵機に回収され粉塵の発生を最小限に抑えるため、クリーンな作業を提供することができます。

また、防滑としての使用だけでなく塗り床前下地処理としても最高の下地を提供することができます。



**長所** . . . . 研掃作業後すぐに、ノンスリップ効果を持った床として使用できる。  
 専用集塵機が付いているため粉塵の発生を最低限に抑えクリーンな作業を提供することができます。

**短所** . . . . メディア（鉄球）の完全回収が難しい。  
 コンクリートに汚れが付着しやすくなる。  
 時間が経つとノンスリップ効果が軽減する可能性がある。  
 コンクリートの質によってはノンスリップ効果が得られない場合がある。

**主な使用機材**

機材名	全長×全幅×全高（ミリ）	重量	動力方式
ショットブラスト 1-15	1800×570×1200	420kg	三相 400V 28 A
ショットブラスト 2-30	1900×980×1200	625kg	三相 400V 40 A
専用集塵機 854DCS	2000×900×1500	550kg	三相 400V 17 A

**注意事項**

- ※ コンクリートの質・状況によってノンスリップ効果が得られない場合があります。
- ※ 使用する機材は 400V の電気を使用するため別途発電機が必要となります。
- ※ 機材の搬入にはレッカーが必要な場合があります。
- ※ 廃材処分費用が別途必要となります。